

玉名地区更生保護サポートセンターを 開設しました！

☆サポートセンターとは？

保護司会が組織的に地域に密着し、保護司の処遇活動の支援や、犯罪予防活動を行うところです。

また、地域の関係機関、団体との連携により、保護活動の充実強化を図るところでもあります。これまでに、全国で155カ所が開設され、平成25年度は90カ所が予定されています。

県内では、平成23年度開設の菊池市に次ぐ2番目となります。

☆サポートセンターの主な業務は？

サポートセンターには、予め保護観察所長から指名を受けた企画調整保護司が駐在し以下の業務を行います。

- 保護観察、生活環境の調整等の処遇活動に対する支援
面接場所の提供など
- 地域の関係機関・団体との連携推進
地域の関係機関・団体との処遇協議、情報交換など
- 地域に根ざした犯罪・非行予防活動の推進
犯罪や非行に関する地域住民の相談への対応など
- 更生保護関係団体との連携推進
更生保護関係団体の各種活動、研修等への支援など
- 地域への更生保護活動に関する情報提供
関係機関・団体への講師派遣、広報資材の貸出など
- 保護司会の運営
役員会・機能別部会への支援
- その他更生保護に関する活動の実施



和水町企画調整保護司の邊春さん

☆サポートセンターの設置場所について

ところ 玉名市役所岱明支所1階

(〒869-0222 玉名市岱明町野口2129番地)

開設時間 午前9時～午後4時(土、日、祝日を除く)

問い合わせ先

玉名地区更生保護サポートセンター ☎0968・57・3799 FAX0968・57・3799

がんばれ ロアッソ熊本！ ～絆エンブレム・モノリスに勝利の祈りを込め～

8月22日(木)、みんなで行こう！実行委員会が自治体キャラバンのため来庁されました。今回は、「絆エンブレム・モノリス」(ロアッソ熊本イレブンが入場時にタッチする台座)を持参され、町長が勝利への祈りを込めました。

また、11月10日(日)には「うまかな・よかなスタジアム」(熊本県民総合運動公園陸上競技場)で「第7回くもとサッカーフェスタ」が開催されますので、みんなでロアッソ熊本を応援しましょう！



肥後象嵌(ひごぞうがん)の「絆エンブレム・モノリス」



ロアッソ熊本の勝利への祈りを込めました！

日本の伝統工芸「能面」、和水(なごみ)にふさわしい小さな守り神!!

町肥後民家村内の能面工房「嘉祥苑」で能面作りをしている野村琉堂さんから町へ能面(白式尉)を寄贈して頂きました。

野村さんは、能面の魅力に惹かれ、50歳の頃から27年間、面を作り続けてこられました。5年前に肥後民家村(旧布施家住宅)で工房を開かれて以来、能面教室を通じて生徒の皆さんと楽しく作業されています。

今回寄贈頂いた能面は、老人がモチーフで「へ」の字型の目をしており、なごみ顔の象徴ともいえる穏やかな表情は、古来より天下の平和を祈り、長寿を称え、ほほえみと喜びを感じさせる面として人々に尊ばれてきたそうです。



能面と製作者の野村琉堂さん

能面教室(要予約) 生徒さん募集中!!

- 営業日：火曜日～日曜日、祝日 ●時 間：午前11時～午後4時 ●期 間：面が完成するまで
- 指導料：5,500円/月(週1回、初心者の方は週3回まで可) ●電 話：080-1766-6769

長小田地区に満開のひまわりが登場！

長小田地区に植えられたひまわり(町の花)が、8月下旬満開を迎えました。

この取り組みは、長小田地区の老人会を中心とした11名が地域の景観づくりを目的に集まり、7月頃から始められました。普通のひまわりほど背が高くなく、見栄えがいいのが特徴とのこと。

今後は、ひまわりの種からオイルを作ることも計画されているそうです。



満開の頃の様子